

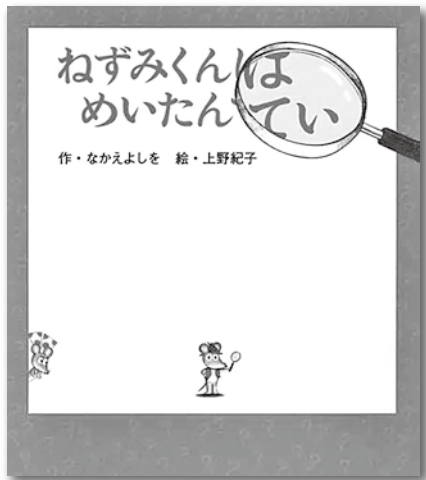
図書室

今月のお知らせ

社会教育センター図書室

☎28・5449

新刊



児童書

ねずみくんはめいたんてい (幼児向け)
なかえ よしを 作 (ポプラ社)

名探偵のねずみくん。ある日、りんごが無くなったことに気づきます。足跡をつけずにりんごが取れるのは、鼻の長いぞうさん?空を飛べる鳥さん?それとも…。



一般書

壁の世界史
イアン・ヴォルナー 著 (中央公論新社)

エリコ、北アイルランド、万里の長城、パリ、ベルリン。紀元前八千年から人類は壁をつくり「われわれ」と「彼ら」を分けてきた。世界史上、どのような壁が作られ、それらはどのような意味をもったのかを論じる。



一般書

世界ことわざ比較辞典
時田 昌瑞 監修 (岩波書店)

日本でよく使われている常用ことわざ300を通して、世界各地の諸言語にある同じようなことわざの意味や使いまわしの異同を比較。すべて日本語訳と原語で掲載し、異型・類義などの多様な言い回しや歴史的な変遷も解説する。



一般書

木になった亜沙
今村 夏子 著 (文藝春秋)

誰かに食べさせたい。願いがかなって杉の木に転生した亜沙は、わりばしになって若者と出合い…。奇妙で不穏で純粋な、3つの愛の物語を収録。

編集後記

特集の冒頭で述べたとおり、新型コロナウイルスの新型である。人間が新型ではない。コロナウイルスに感染すると一般的には風邪をひいたことになる。風邪は誰にでも経験がある病気であり、医師の診察を受けてきちんとした治療を受ければ治る病気である。▼新型コロナウイルスがただの風邪ではなく、全世界を振り回す恐ろしい感染症になっているのは、新型コロナウイルスが、人類が未だ経験したことがない、対処法を知らない新型だからである。▼これは人間関係にもあてはまることである。初めて会った人との付き合いには、すれ違いや衝突がつきものである。人間にとって人間ほどありふれたものはないけれど、すれ違いや衝突がおきる。むしろ、ありふれた人間同士の衝突や摩擦こそ、人間の不幸の大部分を占めるのではないかとさえ思える。▼新型コロナウイルスとの付き合い方は全世界の研究者が総力を挙げて調査している。新型コロナウイルスに対する理解は日に日に深まっている。私たち一般市民にできることは、自宅で家族と理解を深めあい、より良い付き合い方を探すことではないかと思う。